

社協だより  
**しあわせ**  
 猪苗代町社会福祉協議会

第 77 号  
 令和元年8月10日発行  
 社会福祉法人猪苗代町社会福祉協議会  
 猪苗代町大字千代田字中島 26-2  
 TEL(0242) 62-5168  
 72-1435  
 FAX(0242) 62-5183

### 理事会・評議員会開催

去る、令和元年六月十九日(水)猪苗代町地域福祉交流センターにおいて評議員会が開催され、その後に関催された理事会において新会長が決まりました。



評議員会



### 会長あいさつ

会長 鈴木 義二

町民の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から猪苗代町社会福祉協議会の活動に深いご理解と多大なご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、前会長が任期満了により退任され、新しく会長の重責を担うことになりました鈴木でございます。微力ではありますが、地域福祉の充実と発展のため誠心誠意努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

近年の少子・高齢化社会が進行する中において、家族機能の低下や地域のつながりの希薄化など、地域社会を取巻く環境がめまぐるしく変化してきております。

また、2025年には、団塊の世代が後期高齢者になる時期にあたり、高齢者の孤立などが増加することが考えられ、地域福祉の活動がますます重要になっていくものと思われれます。

こうした中、“地域の絆”の維持・再生をしていくため、サロン事業等の見守り活動を推進し、猪苗代町社会福祉協議会の理念でもある「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向けて取り組んでまいりますので、町民の皆様の一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。会長就任の挨拶とさせていただきます。

猪苗代町社会福祉協議会の役員は理事10名、監事2名、評議員24名で構成され、年に3回程度の理事会、評議員会を開催し、事業運営にご協力いただいております。役員の方々は主に、地域の代表者や各種団体の代表者などから選出されます。この度、役員の方々が改選となりましたので、ご紹介させていただきます。(敬称略)

## 役員紹介

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副会長	副会長	会長
大塚彰	青木徳平	大坂恭一	遠藤光昭	小木良司郎	菊川一雄	菊地和子	涌井靖	笹岡正人	大川原久夫	佐藤美晴	鈴木義二

※色をついている方は、今年度から新たな評議員です。

小林隆一	渡部常男	江花脩	山口剛	渡部源衛	小檜山ナミ子	楠俊道	古川泰一郎	佐藤孝夫	佐藤悦夫	小檜山澄雄	鈴木秀	評議員
浅井正博	小林ミツ子	大桃新	伊藤良春	渡部昭	青木秀子	石川加代子	富田敏夫	上野健一	氏田泰昭	金成和彦	佐藤智昭	

## 会食会

### カラオケ



### 消防署 (火災予防・救急時の対応について)



皆様よりご協力いただきました赤い羽根共同募金の配分金を活用し、猪苗代町民生児童委員さんご協力のもと、一人暮らしをされている方を「レイクサイド磐光」・「猪苗代観光ホテル」にご招待し、6月3日(月輪・長瀬・吾妻地区)10日(翁島・千里地区)、13日(猪苗代地区)に会食会を開催いたしました。

主に温泉入浴や食事を中心とし、各会場では、健康体操(町保健福祉課)や火災予防(猪苗代消防署)・認知症(町包括支援センター)についての話を聞いたり、また、参加者さん同士、交流を深め楽しい時間を過ごしました。

## 《心配ごと相談事業》

☆相談員が日常生活上の相談に応じ、相談は無料です。

開催場所 猪苗代町地域福祉交流センター 社会福祉協議会内(猪苗代中学校南側)

開催時間 午前10時~午後3時

開催日 8月23日(金)、9月20日(金) **10月25日(金)**

11月15日(金)、12月20日(金) 令和2年1月17日(金)

2月21日(金)、3月27日(金)

※太文字の箇所は変更になったところです。



# ～猪苗代のサロン～

## サロンむつみ



サロンむつみ（旭町、新町ろ）  
・5月より始めました。

## なかよし



なかよし（小水沢）  
・7月より始めました。

月1回、みんなと顔を合わせお茶飲み話しに花が咲きます。

## ひまわり会



ひまわり会（木地小屋）  
・5月より始めました。  
折紙・・・祝鶴にチャレンジ、お茶を飲むのも忘れ夢中です。

## ひだまり



ひだまり（戸ノロ）  
・ひし巻きづくり  
おしゃべりしながら、口も手も快調です。

### 私達こんな活動を しています。

ここでは、各種団体の活動を紹介します。  
今回は、猪苗代町老人クラブ連合会です。

去る6月28日金曜日、猪苗代町総合体育館「カメリーナ」において、猪苗代町老人クラブ連合会「カーリンコン大会」を開催しました。

競技は、ポイントめがけてディスクを近づけたり、相手ディスクやポイントを移動させたりして展開されます。しばしばディスクが裏返って相手側が有利になったり、最後の1投で大逆転が起こったりと、ワクワクしながら楽しめます。

この日の参加者は46名。参加チームそれぞれにユニークなチーム名をつけ、「今年度最初の大会ですので思い切り楽しんでください」との小木良司郎猪老連会長のあいさつ後、11チームのトーナメント戦で競技を行いました。競技は、ディスクをポイントに上手に寄せても、相手チームのディスクにはじかれ逆転を許したり、瞬時に変わる展開に参加者一喜一憂し楽しんでいました。

猪老連では、昨年からこの競技を取り入れ今回が2回目の大会となり、このようなニュースポーツ大会を今後も積極的に開催してまいります。

成績は次の通り。🏆 陽気会（新町ろ）、準優勝 樋ノロ1チーム（樋ノロ）3位 樋ノロ2チーム（樋ノロ）



## ～猪苗代町の宝物～

年をとっても、介護が必要になっても、住み慣れた地域で暮らし続けることのできる地域をつくるために、日常の中にある支え合いを探し、紹介しています。

今回は、半坂の「大日講」と砂川の「お茶飲み」を紹介します。

### 【地区行事】



半坂地区では、4月～11月の毎月28日に代々受け継がれてきた大日講が行われている。参加者の中には、仕事を調整して参加する方もおり、皆さん楽しみしている。中には90歳代の方が数人おり、家族や他の参加者の方が送迎をする事によって参加する事ができている。

また、歌詠みの後はお茶飲みをし、お互いの情報交換をする。その中に、一人暮らしの方がおられ、「みんなと一緒に話したり、お茶飲みをする事は楽しい」と話した。その方にとってこの場は、誰かと話すことができ、皆で食事することができる場となっている。また、他の方も地域とのつながりや、情報交換の場となり、楽しみとなっている。

### 【お茶飲み】



砂川地区では、新聞配達をする人が、配達先の人を誘い、配達最後の家でお茶飲みをする。新聞配達をする人が毎日顔を見て渡す事は、お互いに安否確認にもなり、健康確認にもなる。

畑を以前のように出来なくなった方は、「お友達に、助けてもらって畑を作っているんだ」と話した。そこにも、助け合い、支え合いがある。そして、「お茶飲みをすることは、ボケなくていい。」と皆で笑った。



皆さんの地区では、伝統行事はありますか？

ある地区にお邪魔したとき、「昔から代々続く伝統行事は、嫁いで来たり、地元に戻ってきた人がその地区のことを知るきっかけになるんだよ」と教えて頂きました。伝統行事は、地元に戻った人と以前から住んでいる人とがお互いを知る機会になるんですね。

伝統行事も大切ですね！！

